

米野木区（小原地区を含む）、三本木区（南山エピック自治会含む）で回覧等を行った約2,100戸のうち、ご意見頂いた方が25件（約1.2%）、そのうち反対意見の方が13件（約0.6%）でした。  
 主なご意見をまとめたもの及び市からの回答を以下に示します。

## ■地元からのご意見と市からの回答（集約版）（1/2）

※なお、お一人で複数意見をご提出された方がいること、類似意見をまとめていることから件数と表中の意見数は整合しておりません。

テーマ	意見の内容	市からの回答
<b>◆計画の一部見直しに対する意見</b>		
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の計画の一部見直しの3点は大変画期的で、市民の意見をしっかり捉えた良い案と考える。</li> <li>・国際病院や老人福祉施設の集中する市道南山黒笹線を「医療福祉ゾーン」とし、桜並木を伐採せず、大型車乗入れ規制等を行うことを評価する。</li> <li>・「ラウンドアバウトを地域のシンボルに」は期待している。愛知牧場とも調整すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き関係者と調整を行って参ります。</li> </ul>
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これで地権者の皆さんや地域住民の方々の不安や懸念が解消されるとはとても思えません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日進市では当初計画の課題であった「スマートIC事業による周辺地域への住環境の保全等」を目的として、地元の各地権者等と調整を重ね、お示したような計画の一部見直しにて調整が整ったため今回その内容を周辺地域の皆様にお知らせさせて頂いております。</li> </ul>
医療福祉ゾーン 南山エピック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートIC整備に伴う交通増、企業誘致に伴う交通増が懸念され、市道南山黒笹線及び南山エピック内の交通影響が心配。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートICの主要なアクセス道路は県道米野木筋生線です。スマートIC上り線から降りてくる車両に対しては、基本的に県道米野木筋生線方面への誘導を図ります。</li> <li>・市道南山黒笹線については大型車通行規制を行うとともに、医療福祉ゾーンの明示、速度規制、速度抑制対策を行い走行速度を抑制することで安全性及び住環境の保全を図って参ります。</li> <li>・また南山エピック1号線については、スマートICからの流入交通を増加させないよう配慮し、道路の主従関係を明確にすることでアクセスしにくい道路線形を採用しております。</li> </ul>
県道 米野木筋生線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道米野木筋生線の整備がしっかり行われないと市道南山黒笹線や市道南山エピック1号線の交通量が増加し、大型車は通らないが車はすごく増えたという結果になると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道米野木筋生線は元々都市計画道路の計画（幅員16m、片側1車線、両側歩道あり）があり、スマートインターチェンジの整備に併せてその影響区間の整備を行います。それ以外の区間の整備についてもこれまで同様引き続き愛知県に要望して参ります。</li> <li>・また県道米野木筋生線の東名側道ボトルネック部については、愛知県豊田加茂建設事務所にて右折レーン設置の検討を始めています。</li> </ul>
南山エピック への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日進市街地からスマートICを利用する車は、五反田交差点を通過するか、南山エピック内を通るかの二択になると思われます。南山エピック内の通過車両は増加するのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートICを利用する車の大半は、現在東名三好ICを利用している車が転換するものと予測しております。そのためスマートICの主要なアクセス道路は県道米野木筋生線と考えております。</li> </ul>
南山エピック への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道 南山黒笹線の車両制限により迂回した車両が南山エピック内の道路を通り抜けに使用する可能性が想定される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道南山黒笹線に大型車通行規制をかけますが、市道南山エピック1号線にも既に大型貨物車通行規制がかけられております。そのため大型車は県道米野木筋生線側に迂回することになり、南山エピック内に流入することはありません。</li> </ul>
医療福祉ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・速度抑制対策として計画している技術的対策を分かりやすく示してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・速度抑制対策については今後沿道施設が参加する意見交換会等で検討を行っていく予定ですが、現段階ではスラローム等の速度抑制策等を候補案として想定しています。</li> </ul>
観光地関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の目的の一つとして「観光地への誘致」が挙げられているが、今以上の渋滞、混雑を招き、地域の生活動線に大きな不便を及ぼし兼ねないのではと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最も影響のある愛知牧場とはその将来像も含めて十分に協議を行い、今回の道路計画に関する調整が整っている状況です。</li> <li>・繁忙期に発生する渋滞を緩和させることも目的に、愛知牧場入口にラウンドアバウト交差点を設け駐車場入口を集約するよう協議を進め、今回の一部計画の見直しにある形状を提案させて頂いております。</li> </ul>
ラウンド アバウト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通量の少ない交差点にラウンドアバウトは不要ではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラウンドアバウトの優れている点として、全ての車が時計回りで周回するため右直事故などの重大事故が発生しにくい「交通安全性」、牧場入場車とスマートIC利用車等を円滑に誘導可能な「交通処理性」、スマートICと直結させ観光地の「シンボル」ともなりえる等が挙げられます。また信号機が不要となるため維持管理コストが安価で、災害時に強い側面もあります。</li> <li>・本構造の採用に当たっては、愛知牧場及び公安委員会とも調整を図り、計画の妥当性の確認を行っております。</li> </ul>
建物移転	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下りランプ部について、未だ新築の3軒を立ち退きさせるつもり計画には断固反対である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下り線ランプ付近については移転が必要な方と残る方が存在します。移転される方には移転補償をさせて頂き、残る方にはできる限り住環境への配慮をした計画とさせて頂いております。地権者様とは補償についてのお話し合いをさせて頂いております。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図中---で示されている「スマートIC整備により通行ができなくなる現況道路」について通れなくなりますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートIC整備に伴い通行できなくなる路線については各々代替路を確保しておりますので、そちらを利用して目的地にアクセスしていただくこととなります。</li> </ul>
交通安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下りランプはわずかの距離のうちに大きなカーブが2つもあります。これだけでもかなり危険だと思われませんが、これに高所の東名に接続するための傾きが加わると一層危険度は増すのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランプや周辺道路の交通安全性につきましては、道路構造令等の安全基準に従い設計を行い、公安委員会と協議を行った上で、安全性の確認を行いながら計画をさせて頂いております。</li> </ul>
歩行者等の 安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知池や愛知牧場に向かう歩行者や自転車が多くみられる場所であり、それらに配慮した整備を行って欲しい。</li> <li>・東郷PAから愛知牧場には歩いて容易にアクセスできるような歩道の整備を行って欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートIC整備に伴い通行不能となる路線については各々安全性に配慮して代替路を確保しております。米野木筋生線のスマートIC影響範囲については両側に歩道設置も行われ、歩行者・自転車の安全性も向上する計画となっております。</li> <li>・東郷PAから愛知牧場には側道・ラウンドアバウト交差点を経て安全にアクセスすることが可能です。</li> </ul>
歩行者等の 安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知牧場付近のトンネル歩道は天井が低くて狭く、圧迫感や恐怖心を感じるだけでなく、トンネル出口で車と出会い頭の事故を起こす危険があり、さらに治安が心配です。</li> <li>・現在、愛知牧場の主要な入口となっているトンネルが自動車専用道路として計画されていますが、ここに車椅子と人がすれ違えるだけの歩行者用通路を付設することを検討していただけないでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知牧場入口から一本東側のトンネル（ボックス）につきましては、現在埋設されている部分を改修し、一般的な歩道ボックスである高さ2.5m（現在高さ約2.0m）に整備を行う予定です。またこのボックス整備に併せて、接続する側道への歩道設置も計画しており、車椅子同士がすれ違い可能な歩道整備を計画しております。</li> </ul>
日進東部地区 企業団地との 関連性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在整備が進められている、黒笹三本木線沿の企業団地の出入りにスマートICが使われることになれば、黒笹三本木線は24時間、大型車両を含むたくさんの車が走るようになるでしょう。一部の企業の利益や市の面子が優先され、動植物・昆虫・微生物が共に生きる美しい森、静かな住環境が無慈悲に壊されることはあってはなりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業団地開発計画について、近隣にお住いの方々から騒音や振動、車両通行の増加（特に大型車両）を懸念する声を伺っています。今後、誘致する企業を選定していく中で、例えば、研究・開発施設等、大型車の通行量があまり増加せず、周辺環境への影響の少ない業種を誘致することについて検討してまいります。</li> </ul>

■地元からのご意見と市からの回答（集約版）（2/2）

テーマ	意見の内容	市からの回答
◆スマートIC自体に対する意見		
スマートICの必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東名三好ICが近いのに自然を破壊してまで新しくSICを設置する必要性が感じられない。</li> <li>・設置する費用を福祉等その他の事業に費やしたほうが良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日進市ではSIC事業の整備効果として東部地区にお住まいの皆様の高速道路へのアクセスの利便性の向上はもちろんのこと、スマートインター周辺の一般道の渋滞緩和、愛知牧場などの観光施設へのアクセス向上や観光の活性化、高速道路を利用している企業の企業活動の効率化、大規模災害時の復旧支援の拠点への対応強化、また、今後、東部地区のまちづくりにおいても大きなメリットがある事業であると考えております。今後も市として整備を進めてまいります。</li> </ul>
スマートICの必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートICを作ることで牧場の自然な状態がなくなってしまうため反対。下り線ランプ付近で残る方、移転が必要な方がいるのは理不尽。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最も影響のある愛知牧場とはその将来像も含めて十分に協議を行い、今回の道路計画に関する調整が整っている状況です。</li> <li>・繁忙期に発生する渋滞を緩和させることも目的に、愛知牧場入口にラウンドアバウト交差点を設け駐車場入口を集約するよう協議を進め、今回の一部計画の見直しにある形状を提案させて頂いております。今後観光地としての景観・機能性に配慮した計画を共に作り上げていこう進めて参ります。</li> <li>・下り線ランプ付近については移転が必要な方と残る方が存在します。移転される方には移転補償をさせて頂き、残る方にはできる限り住環境への配慮をした計画とさせて頂いております。地権者様とは補償についてのお話し合いをさせて頂いており、今後も継続して参りたいと考えております。</li> </ul>
東名高速の渋滞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日進ジャンクションは、毎朝「渋滞しています」と報道されている。ランプから本線にスムーズに乗れないことも予測される。下道を使った方がスムーズだったということでは、笑い話にもならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日進JCT～東名三好IC間の約7kmの上り線（東京方面行き）に1車線を追加する付加車線整備が事業化している状況であり、この事業により東名高速道路の渋滞解消が図られるものと考えております。</li> </ul>
安定した財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちの周辺では、買い物のための交通手段に苦勞する高齢者世帯がどんどん増えている。世帯収入が伸びず、子育てや教育に悩む若い世帯も増えている。こうした中で、周辺の自治体では巡回バスのきめ細やかな運行や無料化を実施しているところ、高校生まで医療費無料化を実現しているところもある。今回のスマートICのような、無駄で、むしろリスクが拡大する恐れのある計画は勇気を持って中止し、真に市民の暮らしに寄り添う、先見性に基づいた市政がこの日進市で執行されるよう心から期待している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺自治体で実施されている各種の無料化やきめ細やかな支援策については、業務を担当する部署において情報を収集しながら、本市の市民にとってより効果的な支援策について常に検討を重ねているところです。</li> <li>・スマートIC事業は国からの補助金や中日本高速道路株式会社の費用負担を大きく受けられ、将来的な維持管理費もほとんどかからない事業です。スマートICができることにより利便性向上による産業振興や雇用創出等、地域経済の活性化につながり、将来的な税収増も期待できます。短期的な費用負担だけに目を向けるのではなく、長期的な視点を持ってご理解いただくと幸いです。</li> </ul>
連結許可条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省より提示されている連結許可条件の中にある「スマートIC実施計画書に定めたインターチェンジの工事開始時期までに、連結のために必要な工事を施行する土地の全ての所有者を含む地域住民の理解を十分に得ることとし、当該状況が整ったと思われる段階で地区協議会に報告を行うこと」は依然課題として残っている。スマートIC連連結のための必要条件が満たせていないのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日進市では多くご指摘を頂いていたスマートIC事業による周辺地域への住環境の保全等を目的として、地元の各地権者と調整を重ね、お示ししたような計画の一部見直しにて調整が整っております。今回その内容を周辺地域の皆様へお知らせさせて頂いており、ご理解を頂きながら進めて参りたいと考えております。</li> </ul>
スマートICの環境影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートIC整備により沿道への環境面での負荷はありますか。事業実施区域及び周辺区域において騒音に関わる環境基準値以下は生活環境として保障されますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・騒音、大気汚染等で健康負荷をかけるような数値にはなりません。騒音に係る環境基準値は保障されます。</li> </ul>
◆その他		
図面について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図面が見にくい。変更点が分かりにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図につきましては用地買収の内容に関連するため詳細な図面での表現を控えさせて頂いております。</li> </ul>
PAの名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東郷PAから日進PA又は東郷・日進PAへの名称変更についてはどうか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PAの名称につきましては、今後関係機関との調整を行いつつ検討を進めて参ります。</li> </ul>
東郷PA内施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東郷PA内のお店の拡充、EV充電設備を含む駐車場の拡充等を行い、ハイウェイオアシスのようにできないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中日本高速道路株式会社の管理施設となるため、ご意見としてお伝えさせていただきます。</li> </ul>